

|                 |  |
|-----------------|--|
| 研究課題名           | 口腔所見と死因および年齢の関連の検討   |
| 研究期間            | 実施許可日～2029年3月31日   |
| 研究の対象           | 2018年度～2027年度に広島大学大学院医系科学研究科附属死因究明教育研究センターにおいて解剖が施行された方。   |
| 研究の目的・方法        | <p>研究目的：口の健康状態と全身の健康状態は関連しているといわれています。また、口腔内の所見は身元確認や年齢推定にも有用です。しかしながら、この根拠となる結果は、自分自身の健康状態に関心の高い人（健診会場での調査に協力したり、治療のために歯科医院を訪れるたりすることができる人）に偏った調査や傾向に基づいているのではないかとの指摘もあります。社会全体の状況を反映するためには、健康への関心の有無に関わらずいろいろな方の口の状態に基づいた検証が必要です。</p> <p>死因究明教育研究センターでは、死因究明および身元確認のために法医解剖に際して歯科医師による口腔の検査を行っています。法医解剖の施行自体は、解剖される方ご自身の健康への関心の影響を受けていません。本研究では、法医解剖で実施した検査の結果を用いて、口腔所見と死因および年齢との関連について検証を行います。</p> <p>研究の方法：解剖時に施行される諸検査結果をもちいた研究です。氏名やカルテ番号などの個人が特定できる情報を削除し、誰のものかわからないよう個人情報を加工したうえで医師および歯科医師が解析を行います。そのうえで、口腔所見と死因および年齢との関連について法医学者および法歯学者が統計学的に分析を行います。</p> |
| 研究に用いる試料・情報の種類  | 情報：体重・身長等の体格の基本指標、体表所見、死後CT画像、歯科画像データ、歯科検査記録等等   |
| 外部への試料・情報の提供    | 本学単独研究で実施するため、本研究において外部へ提供することはありません   |
| 利用または提供を開始する予定日 | 本学における実施許可日（2022年8月1日）   |
| 個人情報の保護         | <p>情報氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。</p> <p>個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者監のもと、保管・管理します。</p>  |
| 研究組織            | <p>本学の研究責任者</p> <p>広島大学大学院医系科学研究科附属死因究明教育研究センター<br/>主任特任学術研究員/特命講師 岡 広子</p>  |
| その他             | 本研究で得られた情報はとても貴重なもののため将来、別の研究におい   |

|                                |  |
|--------------------------------|--|
|                                | <p>て二次利用する可能性があります。その際は、改めて倫理審査委員会にて審査し、承認後、研究機関の長の許可を得て使用します。その情報については、現在ご覧いただいているHPに、本情報と同様の形で掲載します。</p>   |
| <p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p> | <p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、解剖時の諸検査の内容およびその結果についてはお答えできません。また、研究発表されたことを後から知った場合は、請求があっても発表内容の消去が難しいことがある場合をご了承ください。</p> <p>本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。</p> <p>〒734-8553 広島市南区霞1-2-3 tel. 082-257-1794<br/>         広島大学大学院医系科学研究科附属死因究明教育研究センター<br/>         主任特任学術研究員/特命講師 岡 広子</p> |